

## 例 言

1. この報告書は、共栄建設株式会社の依頼により、1980年6月から同年10月にかけて調査した同社の住宅建設予定地（奈良市佐紀東町字塚本）の発掘調査に関するものである。調査にあたっては、同社社長笹川清太郎、開発課長松原繁両氏に御尽力いただいた。
2. 調査は、奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部が担当し、森郁夫、田中哲雄、金子裕之、毛利光俊彦、清水真一、佐藤信、内田昭人が参加した。葺石の測量及び規模復原には、同研究所埋蔵文化財センター木全敬蔵、伊東太作、西村康の協力を得た。
3. 本書の作成は、岡田英男の指導のもとに調査員全員があたり、全体の討議をもとに次のように分担執筆した。I-1 森郁夫、I-2 金子裕之、I-3 内田昭人、II-1・2 金子裕之、II-3 清水真一、III-1 立木修、III-2 毛利光俊彦、III-3 森郁夫、IV-1 田中哲雄、IV-2 佐藤信、VI-3 金子裕之
4. 遺構・遺物の写真は、佃幹雄が担当し、図版作成には、八幡扶桑、渡辺衆芳、池田千賀枝が協力した。航空写真の撮影及び図化はアジア航測株式会社が行った。
5. 挿図1使用の地図は、国土地理院1972年作成二万五千分之一「奈良」「大和郡山」の一部である。
6. 本書の編集は、金子裕之が担当した。